

第4回山梨大学合唱団東京公演

楽しい音楽の夕べ

指揮／佐々木基之

賛助出演 チェロ 河村 洋人
 ピアノ キムラ ヤスオ

春と共に梨大合唱団がやって来た……ともう四回目の東京公演となり、沢山の方達の御支援によって今宵も又楽しく歌えることを感謝いたします。

17世紀の終りに平均律の楽器が出来て、人間がその狂わせてある楽器に合わせてドレミファと歌うようになり、和音感を破壊されてしまいました。梨大合唱団は分離唱によって歌えば自然に調和する。中世紀の人達の耳を回復し、指揮者なしでも聴き合ってミサ・プレヴィスが歌えるようになりました。私は皆様と共に聴かせてもらいます。

ヨーロッパで演奏活動をしてきた河村君、ドイツから一時帰国中のキムラ君も、梨大に負けず素晴らしい音楽を聴かせてくれることでしょう。分離唱は合唱のみならず絃楽やピアノ演奏にも欠くことの出来ない要素であることを御理解頂けたら幸いです。

佐々木基之

1977年3月11日（金）午後6時30分開演

朝日生命ホール（新宿西口）

主催・紫翠会